

事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

1 事業者の概要

事業者の名称	西濃運輸株式会社		
市内代表事業所の名称	西濃運輸株式会社 仙台支店		
市内代表事業所の所在地	宮城県仙台市宮城野区港2-1-7		
主たる事業	道路貨物運送業		
事業者の該当要件	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="checkbox"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>環境方針 『物流を通じて、お客様に喜んで頂ける最高のサービスを常に提供し、国家社会に貢献するとともに企業市民として地球環境保全に積極的に取り組みます』</p> <p>基本目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 環境保全活動を会社経営の重要課題とし、さまざまな機会を通じて取り組みます 2. 環境目標を設定、定期的な見直しと継続的な改善に取り組みます 3. 環境関連法令・協定等を順守します 4. 汚染の予防に取り組みます <p>行動方針</p> <ol style="list-style-type: none"> ①トラックによる排気ガスの削減に努めます ②物流効率化・営業効率化による環境負荷の軽減に努めます ③資源の有効活用を図り環境保護に努めます 		

2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	3,335 t-CO ₂	基準原単位	0.6129
	目標年度	2022 年度	目標排出量	3,235 t-CO ₂	目標原単位	0.5945
			削減率	2.99 %	削減率	3.00 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	3,730 t-CO ₂	排出原単位	0.599
			削減率	-11.85 %	削減率	2.26 %
	排出量等の増減理由	昨年度と比較して物量減の影響を踏まえ、協力会社に頼らない自社運行の比率が増えたことにより走行距離が増加し、目標未達成となった。				
	第2年度	2021 年度	排出量	3,239 t-CO ₂	排出原単位	0.6145
			削減率	2.87 %	削減率	-0.27 %
	排出量等の増減理由	物量減による影響、モーダルシフトへの推進、車両の大型化・省人化により、排出量を抑えることができた。				
	第3年度	2022 年度	排出量	3,171 t-CO ₂	排出原単位	0.5916
削減率			4.91 %	削減率	3.47 %	
排出量等の増減理由	物量減による影響、モーダルシフトへの推進、車両の大型化・省人化により、排出量を抑えることができた。					

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	車両別の燃料管理を毎月実施し、エコ安全ドライブの励行した。
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	昨年同様、車両別燃料管理を毎月実施し、エコ安全ドライブの励行をした。
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	昨年同様、車両別燃料管理を毎月実施し、エコ安全ドライブの励行をした。
選択対策の実施状況	項目			実施状況
	環境性能の良い車両の計画的導入			実施済
	燃費向上のための装置等の計画的導入			実施済
	エコドライブの管理			実施済
	モーダルシフトの推進			実施済
	効率的な自動車運用のためのシステム導入			実施済
	空調設定温度の管理			実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容		実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001を2002年3月5日取得済み。		実施済
	廃棄物削減対策の実施	繰り返し使用できる強化段ボールや、梱包資材不要のボックスを使用するなど、物流資材の廃棄量削減に努めている。また、ストレッチフィルムや木製パレットの再資源化を進めている。		実施済